

第48回関東甲信越食肉連絡協議会 通常総会山梨大会開催！

ACTIVE KUMIAI



会場風景

去る10月20日に、第48回関東甲信越食肉連絡協議会（小松宥会長）通常総会山梨大会が開催された。本総会は、関東甲信越に所属する1都9県が持ち回りで毎年行っている。48回目となる今回は、開催県となった山梨県食肉事業協同組合連合会（高野修一会長）、山梨県食肉生活衛生同業組合（杉田正孝理事長）が当番幹事となり行われた。



岩野 秀夫
大会実行委員長



小松 宥
関東甲信越食肉
連絡協議会会長

開催当日は、関東甲信越各県から約200名が参加し、理事会、総会、表彰式典、記念講演、懇親パーティーの日程で進んだ。

総会では、斎藤山梨県理事が司会を担当、前年開催地の東京都食肉生活衛生同業組合芹田光司理事長の開会の言葉に続いて、山梨県大会岩野秀夫実行委員長が歓迎の言葉を述べた。

続いて、関東甲信越協議会小松宥会長が座長となり、平成22年度の活動報告及び決算報告、平成23年度の事業計画及び収支予算について審議された。

表彰式典では、組合活動に尽力された方々に対する表彰状の授与が行われ、受賞者を代表して、山梨県佐々木秀則氏に表彰状が手渡された。

記念講演は、「生産情報公表JASの認定と運用」をテーマに、甲州ワインビーフ生産普及組合組合長・㈱小林牧場代表取締役社長の小林輝男氏が、消費者からの信頼確保のための有効な手段として、JAS規格の検査認証制度に基づく特色ある生産情報公表の導入について講演を行った。

懇親パーティーでは、㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のお笑い芸人や、デキシールランドの演奏などのイベントが行われ大会を大いに盛り上げた。

TOPICS

関東甲信越食肉連絡協議会